

平成 26 年 12 月 19 日

各 位

会社名 株式会社ベクトル
 代表者名 代表取締役 西江 肇司
 (コード番号：6058 東証第一部)
 問い合わせ先 執行役員 山本 高太郎
 電話番号 03-5572-6080

第三者割当増資における発行株式数の確定に関するお知らせ

平成26年11月7日開催の当社取締役会において決議いたしました第三者割当による新株式発行に関し、割当先である株式会社SBI証券より、発行予定株式数の一部につき申込みを行う旨の通知がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 発行新株式数	172,100 株
	(発行予定株式数 266,400 株)
(2) 払込金額	1 株につき 1,594.35 円
(3) 払込金額の総額	274,387,635 円
(4) 増加する資本金の額	137,193,818 円
(5) 増加する資本準備金の額	137,193,817 円
(6) 申込期日	平成 26 年 12 月 19 日 (金)
(7) 払込期日	平成 26 年 12 月 29 日 (月)

<ご参考>

1. 今回の第三者割当増資は、平成 26 年 11 月 7 日開催の当社取締役会において、公募による新株式発行（一般募集）及び当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）と同時に決議されたものであります。

当該第三者割当増資の内容等につきましては、平成 26 年 11 月 7 日付「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」及び平成 26 年 11 月 17 日付「発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 今回の第三者割当増資による発行済株式総数の推移

(1) 現在の発行済株式総数	14,664,100 株	(平成 26 年 12 月 19 日現在)
(2) 第三者割当増資による増加株式数	172,100 株	
(3) 第三者割当増資後の発行済株式総数	14,836,200 株	

3. 今回の調達資金の用途

今回の公募増資及び第三者割当増資に係る手取概算額合計 2,383,156,185 円について、P R 事業から派生する新規サービス立上げのためのシステム構築に係る設備投資資金として平成 29 年 2 月末までに 200,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 80,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 60,000 千円、平成 29 年 2 月末までに 60,000 千円)、P R 事業における ASEAN 諸国を対象とする海外展開拡大のための運転資金及び設備投資資金として平成 28 年 2 月末までに 100,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 50,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 50,000 千円)、連結子会社株式会社 IR BANK への投融資資金として平成 28 年 2 月末までに 50,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 25,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 25,000 千円)、持分法適用関連会社株式会社ビタブリッドジャパンへの投融資資金として平成 28 年 2 月末までに 350,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 200,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 150,000 千円)、連結子会社株式会社 Starbank への投融資資金として平成 28 年 2 月末までに 50,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 25,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 25,000 千円)、連結子会社株式会社イニシャル及び株式会社プラチナムへの投融資資金として平成 27 年 2 月末までに 20,000 千円、オフィス増床等に伴う設備投資として平成 29 年 2 月末までに 560,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 193,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 305,000 千円、平成 29 年 2 月末までに 62,000 千円)、基幹システムの構築に係る設備投資として平成 28 年 2 月末までに 120,000 千円(平成 27 年 2 月末までに 15,000 千円、平成 28 年 2 月末までに 105,000 千円)及び短期借入金への返済資金として平成 27 年 2 月末までに 600,000 千円充当する予定であります。残額が生じた場合は、平成 29 年 2 月末までに運転資金に充当する予定であります。また、実際の充当時期までは、安全性の高い決済性預金にて当社で運用する予定であります。

関係会社への投融資につきましては、株式会社 IR BANK においては、動画コンテンツサービス「IRTV」の追加開発・機能拡大のためのシステム投資に、株式会社ビタブリッドジャパンにおいては、「ビタブリッドC」のマーケティングに係る広告宣伝費の一部に、株式会社 Starbank においては、キャスト事業のマーケティングに係る広告宣伝費の一部に、株式会社イニシャル及び株式会社プラチナムにおいては、社内ネットワークインフラ強化のための設備投資に、それぞれ充当する予定であります。また、運転資金については、国内事業拡大・海外拠点管理部門強化に伴う人材採用費用及び人件費を想定しております。

以 上